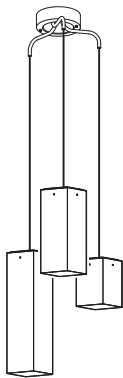


取扱説明書

住宅用照明器具(吹き抜けペンダント)

保管用

施工説明付き



品番 **LGB19625BF** (フラジ : ブラック)
LGB19625WF (フラジ : ホワイト)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
 損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
 説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
 内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
 発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
 異常状態が収まったことを確認し、
 販売店または別紙お客様ご相談窓口
 にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
 火災、感電、落下によるけがのおそれ
 があります。

- ランプは器具表示のものを使用する
 間違った種類、ワット数のランプを使用する
 と、火災のおそれがあります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
 設置して10年経つと、外観に異常が
 なくても内部の劣化は進行しています。
 点検・交換してください。
 点検せずに長期間使い続けるとまれに
 火災、感電、落下などに至る場合があります。
 ◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」
 に基づき自主点検してください。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
 さわらない
 やけどの原因となることがあります。
 ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプ
 やその周辺が冷めてから行ってください。

- ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
 通電状態で行うと感電の原因となることが
 あります。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に
 置かない
 火災の原因となることがあります。
 ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
 器具の揺れなどでカバーが接触し、落下、
 破損、傷などの原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

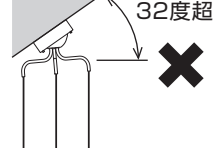
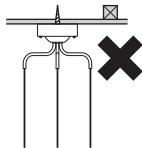
- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・補強のない場所
(ベニヤ板や石こう
ボードなど)

・32度を超える
傾斜した場所



禁止



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれ
があります。



必ず守る

◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると火災、感電、落下
によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、
火災、感電のおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで
確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

注意



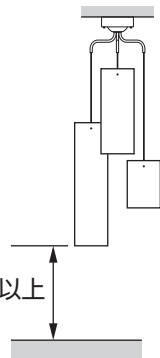
水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
- ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは
手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。
- 人の頭に当たらないよう
設置する
(推奨高さ：床面より2m以上)
カバーに頭をぶつけ、
器具破損、けがの原因
となることがあります。



施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえ

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

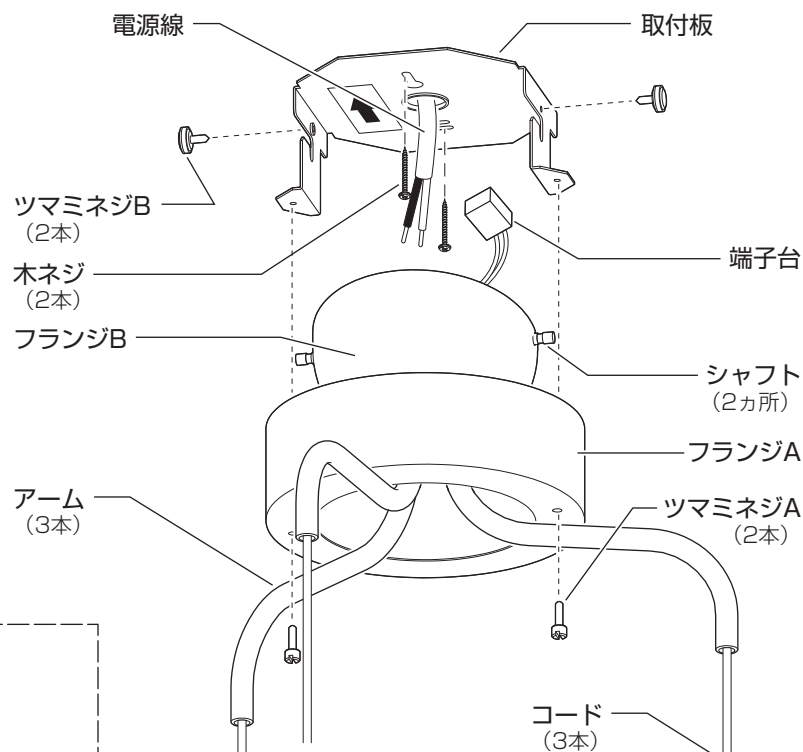
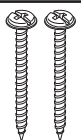
取り付け前のご準備

- ①ツマミネジA (2本) を緩めて、フランジAを取り外す
- ②ツマミネジB (2本) を緩めて、フランジBを取り外す

付属部品

施工する前に
まず付属部品を
ご確認ください

□木ネジ
(2本)

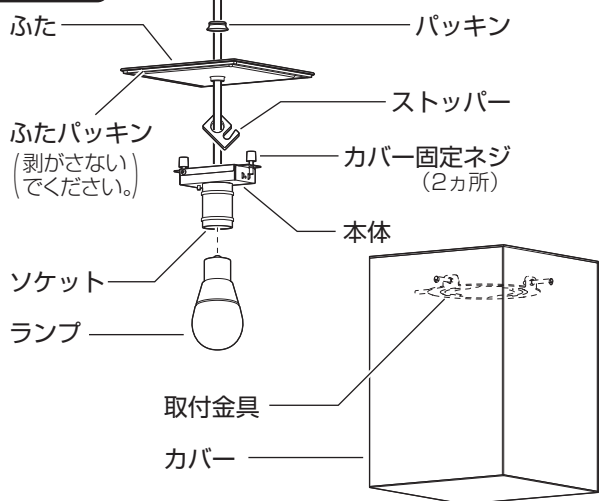


2灯灯具へ

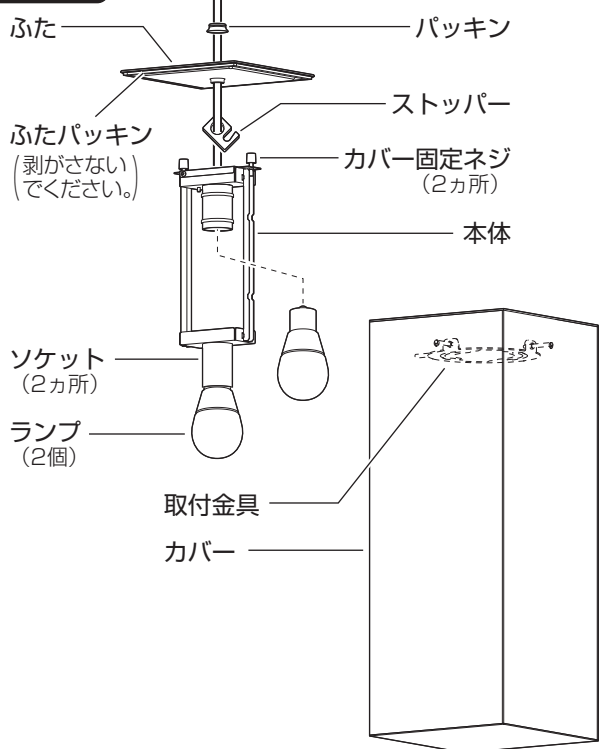
1灯灯具へ

3灯灯具へ

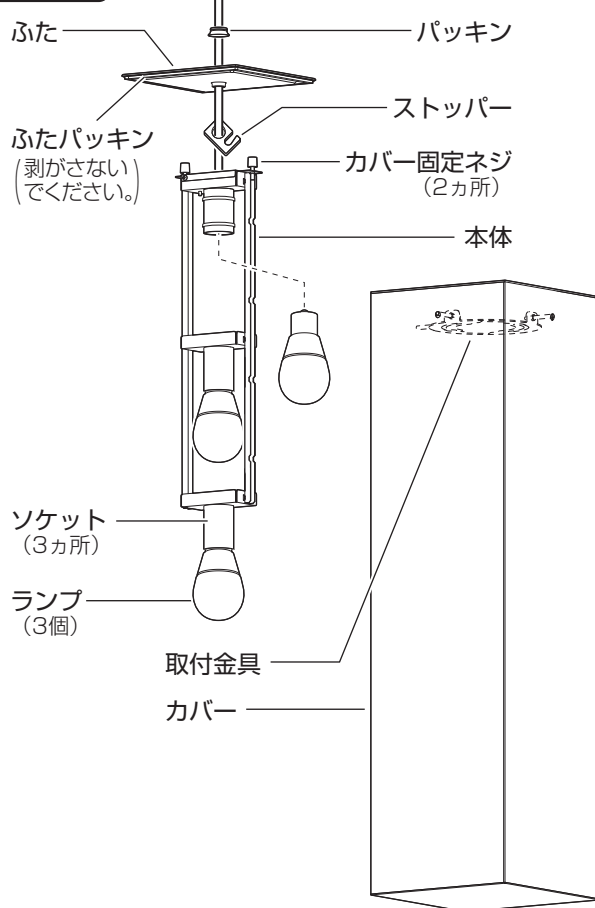
1灯灯具



2灯灯具



3灯灯具

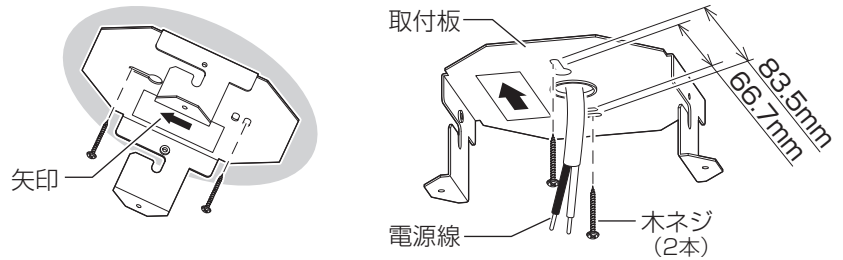


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

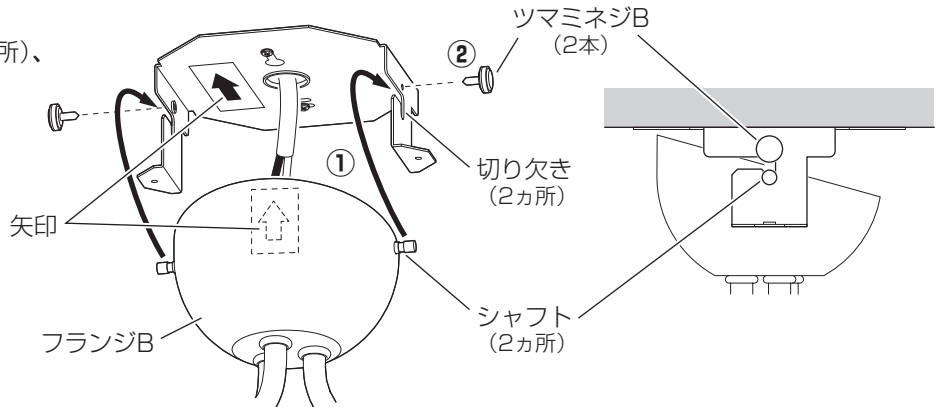
1 天井面に取付板を取り付ける

- ・取付ピッチ：66.7mm、83.5mm
- ・中央穴に電源線を通し、付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける。
- ・傾斜天井(32度以下)に取り付ける場合、矢印が上向きになるように取り付けてください。



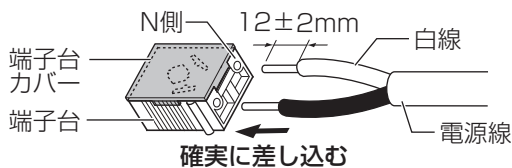
2 取付板にフランジBを取り付ける

- ①取付板の切り欠きにフランジBのシャフトを引っ掛け(2カ所)、
 - ②ツマミネジB(2本)で抜け止めを行う。
- ・傾斜天井(32度以下)に取り付ける場合、取付板とフランジBの矢印の方向を合わせてください。



3 端子台に電源線を接続する

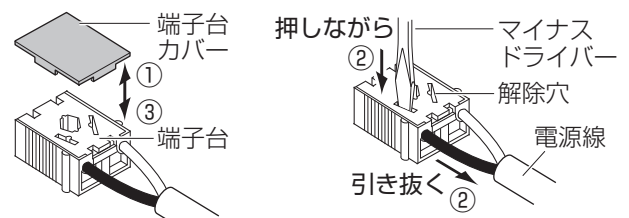
- ・適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線



- ・端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。
- ・接続後、フランジB内に端子台を収めてください。

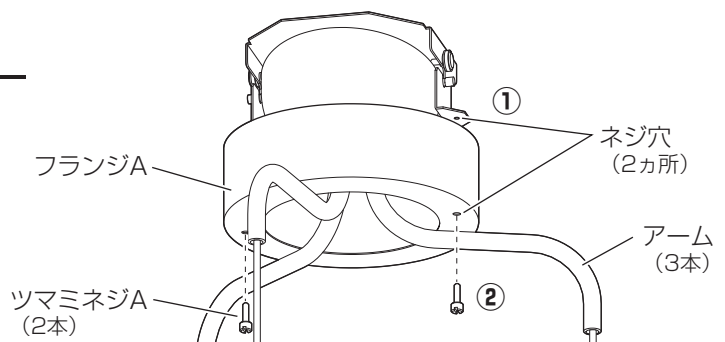
電源線の外しかた

- ①マイナスドライバー等で端子台から端子台カバーを外す
- ②マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ③端子台に端子台カバーを取り付ける



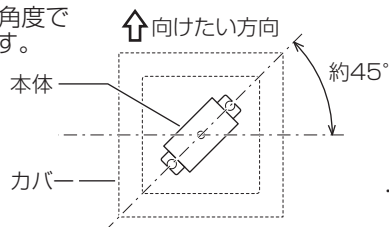
4 フランジAを取り付ける

- ①取付板とフランジBのネジ穴を合わせる。(2カ所)
- ②ツマミネジA(2本)でフランジAを固定する。



●取り付け後、本体の向きを調整してください。

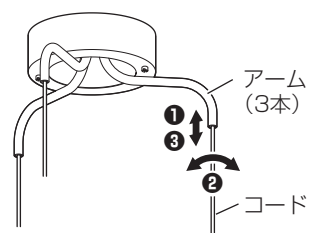
- ・本体の向きに対し、カバーは約45°の角度で本体に取り付きます。



- ・取り付け後にカバーがお好みの向きになるように、本体の向きを調整してください。

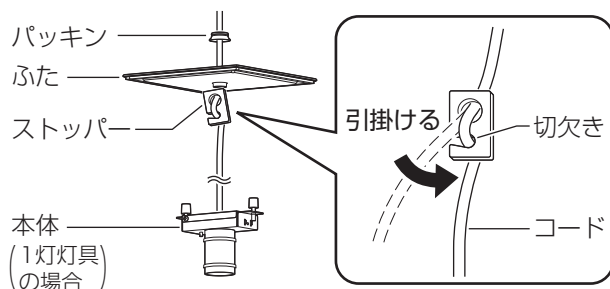
- ①コードをアーム内に約15mm押し込む
- ②コードをひねって本体の向きを調整する
- ③①で押し込んだコードを引き出す

- ・本体に対するカバーの向きは、次ページ手順7でさらに約±30°調整できます。



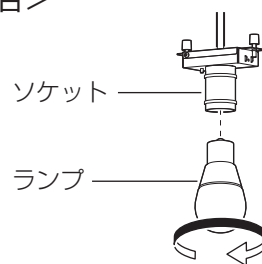
5 ふたを仮吊りする

・ストッパーの切欠きにコードを引掛け、ふたを仮吊りする



6 ソケットにランプを取り付ける

<1灯灯具の場合>

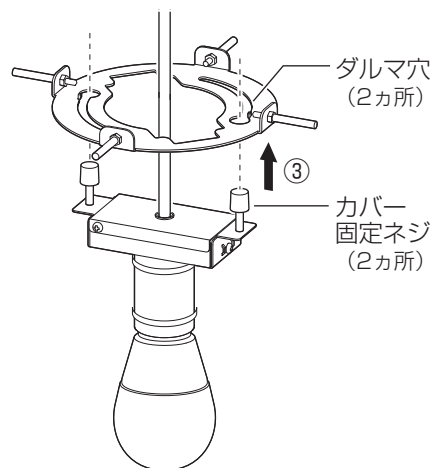
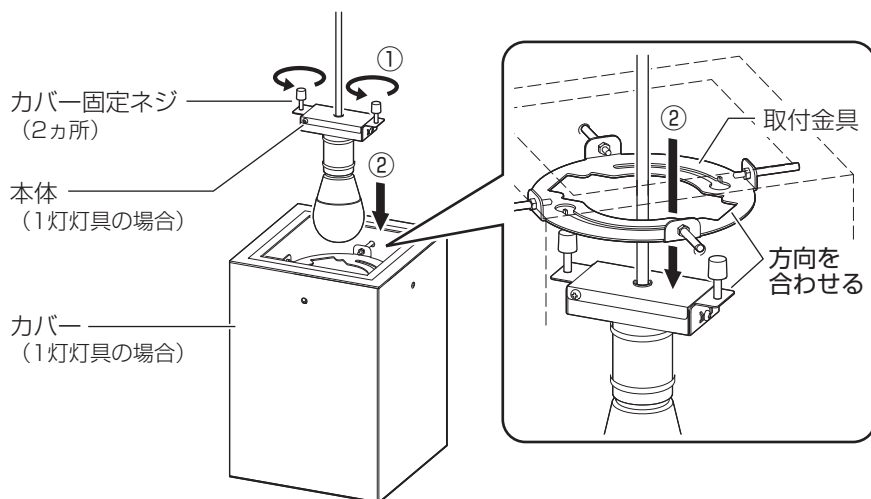


7 本体にカバーを取り付ける

①カバー固定ネジ (2カ所) を緩める

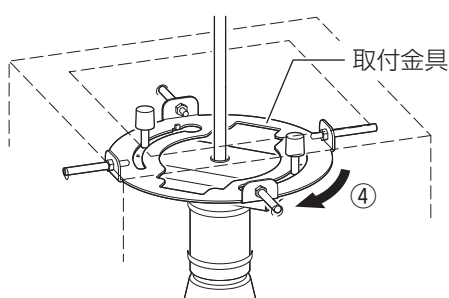
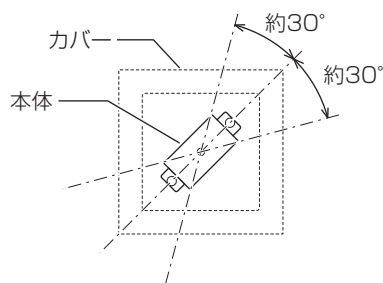
②取付金具に本体を通す

③取付金具のダルマ穴 (2カ所) に
カバー固定ネジを通す

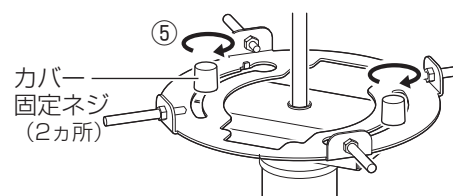


④取付金具を右に回し、
カバーの向きを調整する

・本体に対するカバーの向きは、
約±30°調整できます。



⑤カバー固定ネジ (2カ所) を締め付け
カバーを固定する

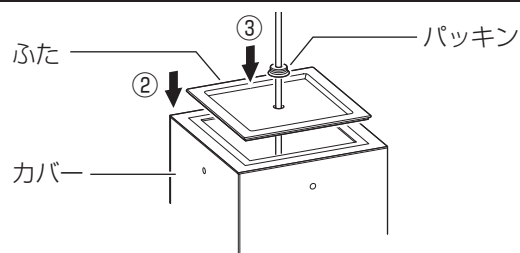
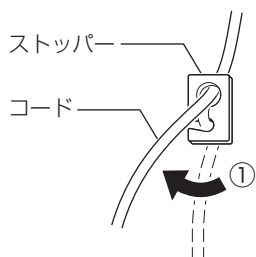


8 カバーにふたをかぶせる

①ストッパーからコードを外す

②カバーの開口部に合わせ、
ふたをかぶせる

③ふたにパッキンを押し付ける



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 施工後、灯具の動きによりカバーの向きが動く場合があります。

【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

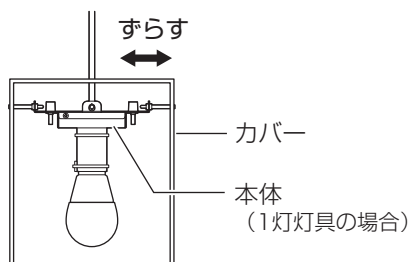
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

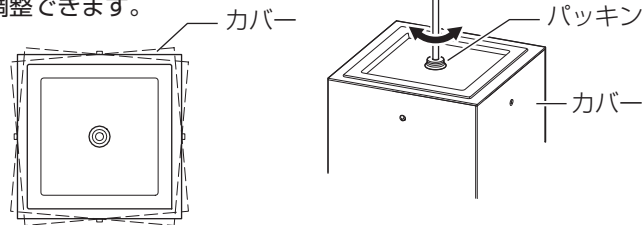
カバーの傾き調整について

- ・器具が傾く場合、カバーをずらして傾きを調整してください。



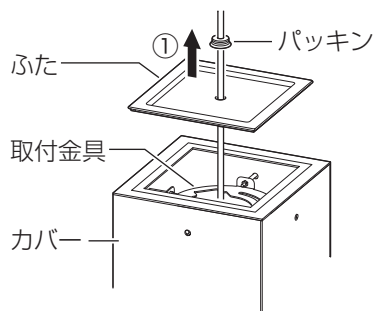
カバーの角度微調整について

- ・パッキンを押さえながらコードを持ってひねることで、カバーの角度を約 $\pm 5^\circ$ 調整できます。

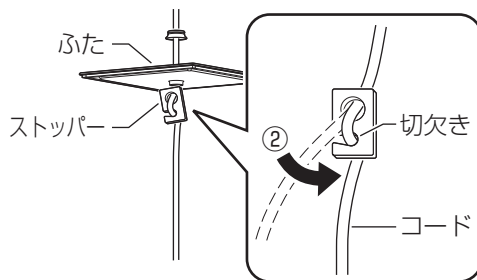


カバーの取り外しかた

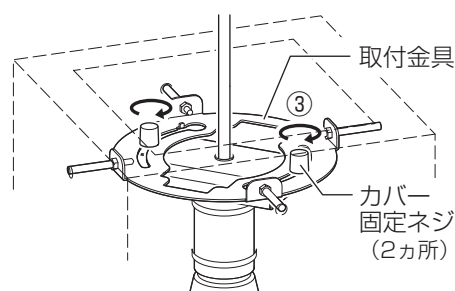
- ①パッキンをつまんで引き上げ、ふたを持ち上げる



- ②ストッパーの切欠きにコードを引掛け、ふたを仮吊りする

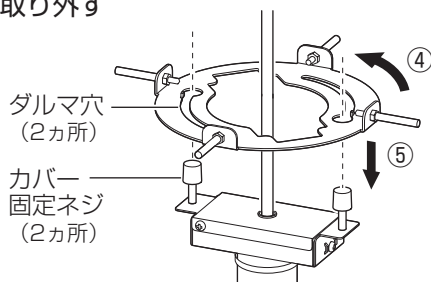


- ③カバー固定ネジ(2カ所)を緩める

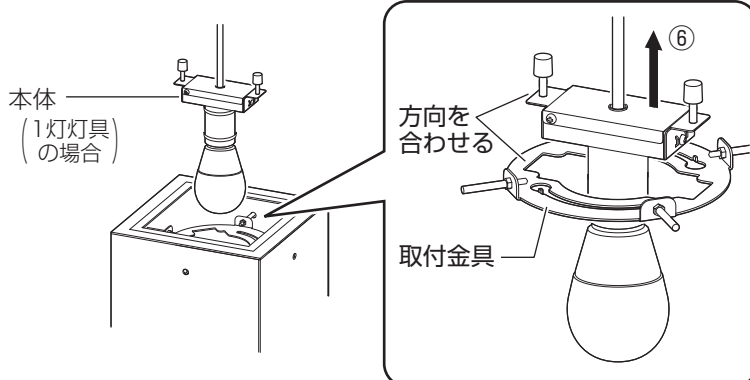


- ④取付金具を左に回し、

- ⑤ダルマ穴からカバー固定ネジ(2カ所)を取り外す



- ⑥取付金具から本体を引き抜く



- ・カバーの取り付けかたは
🔗 5ページ「照明器具を取り付ける」手順 **7 8** 参照

ランプを交換する

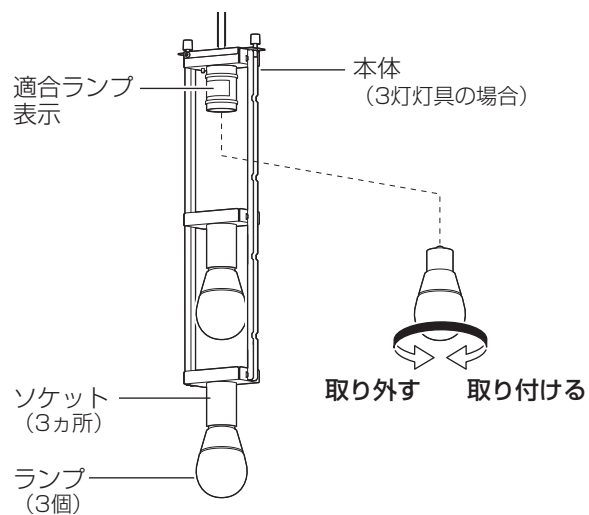
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。
- ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

- ・ランプ交換は、カバーを取り外して行ってください。

カバーの取り外し・取り付けは

 6ページ「お手入れについて」参照



仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	44.4W	0.768A	LDA7L-D-G/S/Z6(E26) (電球色) 6個

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () ー

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 ☐ LGB19625BF

☐ LGB19625WF

☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2024

LGB19625WF-T3A

N0424-00